カリキュラムマップ

各授業科目はそれらを履修することで学修目標が達成できるよう設けられています。科目と学修目標との関連は以下のとおりです。

【養成する人材像】

地域共生社会における多様な福祉ニーズに対応できる広い視野と福祉マインドを基盤として、専門知識と豊かな共感力、想像力を有するとともに、支援を必要とするすべての人々の生活課題の解決に向けて、連帯・協働しながら主体的に考えて行動できる実践力と高い倫理観を有する人材

科目区分			科目名	DP1【知識・技能】		DP2【思考力・判断力・表現力】			DP3【主体性・多様性・協働性】		
				地域共生社会における多様な福祉ニーズに対応するために、広い視野と専門的な知識を有し、人々の生活課題の解決に向けて人や環境に働きかける技能を身に付けている。		共感性と想像性を備えた柔軟な思考力と、人々の生活課題の発見と解決に向けた判断力を有し、自己の考えを他者に論理的に分かりやすく伝える表現力を身に付けている。			社会正義を拠り所として、共に生きることができる社会を実現するために、多様な価値観を持つ人々と連帯・協働し、主体的に考えて行動できる実践力と高い倫理観とを身に付けている。		
				1-1　知識	1-2　技能	2-1　思考力	2-2　判断力	2-3　表現力	3-1　多様性	3-2　協働性	3-3　主体性
				個人・家族・社会の観点から社会における多様な福祉ニーズを理解する知識を身に付けている。	人々の生活課題の解決に向けて人や環境に働きかける技能を身に付けている。	人々の生活課題について共感性と想像性をもって柔軟に思考する力を身に付けている。	人々の生活課題を発見し、解決に向けて判断する力を身に付けている。	人々の生活課題解決について自己の考えを他者に論理的に分かりやすく伝える表現力を身に付けている。	多様な価値観を持つ人々を認め、共生して社会をつくる態度を身に付けている。	共生社会の実現のために多様な価値観を持つ関連する多職種と協働する力を身に付けている。	共生社会の実現のために自ら考え主体的に行動する実践力を身に付けている。
専門教育科目群	専門基礎科目		医学一般	○		○					
			精神医学Ⅰ	○		○					
			精神医学Ⅱ	○		○					
			精神保健Ⅰ	○		○					
			精神保健Ⅱ	○		○					
			心理学と心理的支援	○		○					
			臨床心理学	○		○					
			カウンセリング	○		○					
			発達心理学Ⅰ	○		○					
			発達心理学Ⅱ	○		○					
			社会学原論	○		○					
			社会福祉の法と制度	○		○					
			社会学と社会システム	○		○					
			社会福祉調査	○		○					
			社会保障論Ⅰ	○		○					
			社会保障論Ⅱ	○		○					
			福祉統計	○		○					
	基幹科目		福祉文化論	○		○					
			人間論	○		○					
			社会福祉原論Ⅰ	○		○					
			社会福祉原論Ⅱ	○		○					
			ソーシャルワークの基盤と専門職	○		○					
			ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	○		○					
			共生社会とボランティア	○		○					
	展開科目	展開科目Ⅰ	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	○	○	○	○				
			ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	○	○	○	○				
			ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅰ	○	○	○	○				
			ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅱ	○	○	○	○				
			ソーシャルワークの理論と方法（専門）A	○	○	○	○				
			ソーシャルワークの理論と方法（専門）B	○	○	○	○				
			精神保健福祉の原理Ⅰ	○	○	○	○				

科目区分			科目名	DP1【知識・技能】		DP2【思考力・判断力・表現力】			DP3【主体性・多様性・協働性】		
				地域共生社会における多様な福祉ニーズに対応するために、広い視野と専門的な知識を有し、人々の生活課題の解決に向けて人や環境に働きかける技能を身に付けている。		共感性と想像性を備えた柔軟な思考力と、人々の生活課題の発見と解決に向けた判断力を有し、自己の考えを他者に論理的に分かりやすく伝える表現力を身に付けている。			社会正義を拠り所として、共に生きることができる社会を実現するために、多様な価値観を持つ人々と連帯・協働し、主体的に考えて行動できる実践力と高い倫理観とを身に付けている。		
				1-1　知識	1-2　技能	2-1　思考力	2-2　判断力	2-3　表現力	3-1　多様性	3-2　協働性	3-3　主体性
				個人・家族・社会の観点から社会における多様な福祉ニーズを理解する知識を身に付けている。	人々の生活課題の解決に向けて人や環境に働きかける技能を身に付けている。	人々の生活課題について共感性と想像性をもって柔軟に思考する力を身に付けている。	人々の生活課題を発見し、解決に向けて判断する力を身に付けている。	人々の生活課題解決について自己の考えを他者に論理的に分かりやすく伝える表現力を身に付けている。	多様な価値観を持つ人々を認め、共生して社会をつくる態度を身に付けている。	共生社会の実現のために多様な価値観を持つ関連する多職種と協働する力を身に付けている。	共生社会の実現のために自ら考え主体的に行動する実践力を身に付けている。
専門教育科目群	展開科目	展開科目Ⅰ	精神保健福祉の原理Ⅱ	○	○	○	○				
			公的扶助論	○	○	○	○				
			社会福祉運営管理論	○	○	○	○				
			権利擁護と成年後見	○	○	○	○				
		展開科目Ⅱ	地域福祉論	○		○	○				
			コミュニティソーシャルワーク論	○		○	○				
			ファミリーソーシャルワーク論	○		○	○				
			児童・家庭福祉論	○		○	○				
			高齢者福祉論	○		○	○				
			障害福祉論	○		○	○				
			司法福祉論	○		○	○				
			医療福祉論	○		○	○				
			介護福祉論	○		○	○				
			精神障害リハビリテーション論	○		○	○				
			精神保健福祉制度論	○		○	○				
	実践的統合教育科目	実践的統合教育科目Ⅰ	ソーシャルワーク演習Ⅰ		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク演習Ⅱ		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク演習Ⅲ		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク演習Ⅳ		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク実習Ⅰ		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク実習Ⅱ		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク実習指導Ⅰ		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		○	○	○	○	○	○	○
			ヒューマンケアチームアプローチ演習		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク演習 A		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク演習 B		○	○	○	○	○	○	○
			精神保健福祉総合演習		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク実習 A		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク実習 B		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク実習指導 A		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルワーク実習指導 B		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルビジネス演習Ⅰ		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルビジネス演習Ⅱ		○	○	○	○	○	○	○
			ソーシャルビジネス実習		○	○	○	○	○	○	○

科目区分			科目名	DP1【知識・技能】	
				地域共生社会における多様な福祉ニーズに対応するために、広い視野と専門的な知識を有し、人々の生活課題の解決に向けて人や環境に働きかける技能を身に付けている。	
				1-1　知識	1-2　技能
				個人・家族・社会の観点から社会における多様な福祉ニーズを理解する知識を身に付けている。	人々の生活課題の解決に向けて人や環境に働きかける技能を身に付けている。
専門教育科目群	実践的統合教育科目	実践的統合教育科目Ⅱ	社会福祉入門	○	
			専門演習Ⅰ		
			専門演習Ⅱ		
			専門演習Ⅲ		
			専門演習Ⅳ		
			社会福祉研究Ⅰ	○	○
			社会福祉研究Ⅱ	○	○
			社会福祉研究Ⅲ	○	○
			社会福祉研究Ⅳ	○	○
	関連科目		福祉社会学	○	
			健康福祉論	○	
			国際福祉論	○	
			介護技術	○	
			老年社会学	○	
			哲学的対話	○	
			障害とコミュニケーション	○	
			視覚障害児・聴覚障害児の理解と支援	○	
			障害者教育総論	○	
			障害児の心理Ⅰ（知的障害）	○	
			障害児の心理Ⅱ（肢体不自由）	○	
			障害者の心理Ⅰ（知的障害）	○	
			障害者の心理Ⅱ（病弱）	○	
			障害児教育支援法	○	
			障害者の生理・病理Ⅰ（知的障害）	○	
			障害者の生理・病理Ⅱ（肢体不自由）	○	
			病弱者の生理・病理	○	
			障害者とセラピューティックレクリエーション	○	○
			病弱教育	○	
			発達障害論	○	
			発達障害支援論	○	
			障害者教育福祉論	○	
			特別支援教育実習		○
			特別支援教育実習事前事後指導	○	

DP2【思考力・判断力・表現力】			DP3【主体性・多様性・協働性】		
共感性と想像性を備えた柔軟な思考力と、人々の生活課題の発見と解決に向けた判断力を有し、自己の考えを他者に論理的に分かりやすく伝える表現力を身に付けている。			社会正義を拠り所として、共に生きることができる社会を実現するために、多様な価値観を持つ人々と連帯・協働し、主体的に考えて行動できる実践力と高い倫理観とを身に付けている。		
2-1　思考力	2-2　判断力	2-3　表現力	3-1　多様性	3-2　協働性	3-3　主体性
人々の生活課題について共感性と想像性をもって柔軟に思考する力を身に付けている。	人々の生活課題を発見し、解決に向けて判断する力を身に付けている。	人々の生活課題解決について自己の考えを他者に論理的に分かりやすく伝える表現力を身に付けている。	多様な価値観を持つ人々を認め、共生して社会をつくる態度を身に付けている。	共生社会の実現のために多様な価値観を持つ関連する多職種と協働する力を身に付けている。	共生社会の実現のために自ら考え主体的に行動する実践力を身に付けている。
○	○	○			○
○		○	○	○	○
○		○	○	○	○
○		○	○	○	○
○		○	○	○	○
○					
○					
○					
○					
○		○			
○		○			
○		○			
○		○			
○		○			
○		○			
○		○			
○		○			
○		○			
○		○			
○		○			
○	○	○			
○		○			
○		○			
○		○			
○		○			
○					○
○		○			
○		○			
○		○			
○		○			
○		○			○
○	○	○			